第12回科学技術予測調査(デルファイ調査)

第2回アンケート調査 回答の手引き

2024年8月

文部科学省科学技術・学術政策研究所は、科学技術イノベーション政策や研究開発戦略の立案・策定の議論に資 することを目的として、科学技術の中長期的な発展の方向性を把握するための科学技術予測調査を 1970 年代より 5 年毎に実施しています。本調査は、第12回目の調査となります。

本年6月~7月にかけて実施した第1回アンケート調査では、回答に協力いただきまして有難うございます。科学技 術予測調査はデルファイ法を用いており、本アンケート(第2回アンケート)では、第1回アンケート結果を踏まえ、ご回 答いただいたトピック(科学技術課題や社会課題の解決手法等)について、再度、ご回答をお願いするものです。第2 回目までの回答終了をもって最終結果としておりますため、ご自身が前回回答した全てのトピックにお答えください。ご 自身の第1回アンケートの回答は、各トピックの回答画面において赤い棒グラフで表示されますので、回答の参考にし ていただけましたら幸いです。なお、第2回アンケート調査のご案内は、第1回のアンケートにお答えいただいた方に お送りしております。第2回アンケートのみの回答は出来ません。

アンケートサイト URL	https://delphi.nistep.go.jp/
第2回アンケートの実施期間	2024 年 8 月 19 日開始から 9 月 18 日 24 時終了(厳守)
	※第1回アンケート調査の回答者が対象。
調査実施者	文部科学省 科学技術·学術政策研究所
	科学技術予測・政策基盤調査研究センター
調査受託者	公益財団法人 未来工学研究所

本アンケートについて

- 1. このアンケートは、第12回科学技術予測調査の一環で実施するデルファイ調査となります。本手引き は、デルファイ調査の第2回アンケート調査の回答手順の手引きです。
- アンケート結果については、調査結果は、科学技術・学術政策研究所ホームページに掲載され、第7 期科学技術・イノベーション基本計画を始めとする科学技術イノベーション関連政策の検討に資しま す。
- 3. 個人情報等については、本調査の実施以外の目的には使用しません。
- 4. 第2回アンケートは、2024年9月18日24時までに、第1回アンケート調査で回答した分野・細目の トピックを回答し、トピックごとに「保存」ボタンを押して、回答を終えてください。

)アンケートサイトへのログイン	
	【アンケート・トップ画面】
	デルファイ調査のトップ画面から、第1回
今回のご案内について(第2回アンケート調査)	アンケートで登録した、メールアドレス、
本調査は、我が国の科学技術発展の方向性を把握するため、文部科学者科学技術・学術広策研究所が実施する「科学技術予測調査(デルファイ調査)」です。調 査証理は、科学技術・学術広策研究所ホームページに爆発され、算写科学技術・イバヘーション基本計画を始めてする科学技術イイルのコン基礎起動の検討 に向います。もの物学技術学校開発レビーコン・ようため、レンド、サマンケ、トレー・学校のコンケ、社会用を始ます。一次のいたか、いたとしかんの(の学校杯	パスワードを入力いただき、「ログイン」く
に果ひます。ふく「ギオが加」が回転国家ノルジアイルを用いてきか、ホノンノードにに、第1回アンフードに表達ある。こ回客ドルルシルにドンジ(ドキス加) 登録や社会課題の解決手売等)について、再度、ご回答をお願いするものです。ご案内は、第1回のアンケートにお答えいただいた方にお送りしております(第 2回アンケートのみの回答は出来ません)。	ださい。
第2回目までの回答終了をもって最終結果としておりますため、ご自身が回答した全てのトビックにお答えください。ご自身の第1回アンケートの回答は、各ト ビックの回答画面において赤い棒グラフで表示されますので、回答の参考にしていただけましたら辛いです。 街多忙のところ度々のお願いで論に恐縮ではございますが、科学技術政策に育する重要な結果となりますため、何卒ご協力の根よろしくお願い致します。	
第2回アンケート調査期期:8月19日(月)~9月18日(水)24時(厳守)	
【ログインにあたっての注意】 - 第1回アンケート時間のログノンにあたっては、第1回アンケートの回答の際にかせ」たメールアドレス、パフロードカログノンドは、 10世界にの 世に	
・ 解Z回アジケード時間のロジオンにのにっては、新国アジケードの回答の時に改良したステルアドレベーバステードでロジオンへたさい。 (科学校MI・学M) 政策研究所の他の調査や、researchmap等のID、バスワードではログインできません)。	
・ パスワートを忘れた方については、ログイン枠の下部にある「パスワートを添れた方はこちら」より、パスワートの用数定をお聞いします。再数定メールに はURLが含まれますので、ITMにメールを受信で含まる設定をお願いします。なお、再設定用シメール提出作シンは一度だけグリックしてください。ダブ ルクリッグ等するとメールが複数送信されますが、その間は最後に受信したメールから再設定してください。	
【回答にあたっての注意】	
 回答方法は、第1回アンケートと同様に、トビック毎に回答・保存ください。 ログボル、シャーレー「ログキ体コス」がより、キャート「アキ体コス」がより、ログキ体コス」のキャートできたコストレート・ログキ体コストレート・(ロート) 	
《本アンケートの回答方法等デルファイ調査の実施に関する問い合わせ先》 【賃置数件知 公益報回志人未来工学研究所 政策調査分析センター 担当: 大竹、野呂、板垣	
E-mail : yosoku12@ifeng or jp	
《本綱直の曰曰' - 府運管科子技術「ア相関直王版」(周9 5 の)的い合わせた』 文郎科学者科学技術・学術政策研究所 (NISTEP) 科学技術学書: 你家庭急速電研究センター 担当: 伊藤、黒木、横尾 (E-mail : yosoku12q@nistep.go.jp)	
ログイン	
メールアドレス	
л-схл	
WE	
הוכא	
パスワードを定わた方はごちら	

【参考】ログインパスワードを忘れた方	
ログイン メールアドレス ノスワード	【パスワードの再設定】 <mark>パスワードを忘れた方</mark> は、ログイン画面か ら「パスワードを忘れた方」を押してくださ い。
レクード学校に対応である レクイン 記入の予引を・お売へ合わせた デルファイ調査	【パスワードの再設定依頼】 ご登録の「メールアドレス」を入力し、「送
パスワードを忘れた方へ メールアドレスを入力し、送意ボタンを得してください、パスワードをリセットするメールが聞きます。 メールアドレス 実施	信」ボタンを押してください。 ※画面には、「指定のメールアドレスにメ ールをお送りしました。ご確認ください。」 が表示されます。
•	







トピックの中には、「科学技術的実現時期」もしくは「社会的実現時期」を定義どおりに問うことができないものがあります。				
トピックに ※印で表示された但し書きがある場合は、その記載に沿って回答をお願いします。				
『※実現時期については、社会的実現のみ回答対 象(科学技術的実現時期は便宜上「実現しない」 を選択してください』…と表示されたトピック	 日本の全大学の理工系分野の教授のうち、女性割合の増大(女性が40%以上) ※実現時期については社会的実現のみ回答対象(科学技術的実現の時期は便宜 上「実現しない」を選択してください) 			
☞科学技術的実現時期 =実現しない ☞科学技術的実現に向けて日本が優先的に対処	 専門皮 ② このトピックに対する専門度を1つ選んでください。 ○ 高 ○ 中 ○ 低 			
すべき点 =回答なし(チェックなし)	科学技術的実現時期 ② 日本を含む世界のどこかで科学技術的に実現する時期を予測し、1つ選んでください。 実現済み			
☞社会的実現時期 =(実現時期)を回答	2030年以前 2031~2035年 2036年~2040年 2041年~2045年 2046年~2050年			
☞社会的実現に向けて日本が優先的に対処 すべき点 = <mark>該当する選択肢を回答(チェック)</mark>	2051年~2055年 2056年以降 取見しない わからない ひからない			
	料子技術PN失死にPDJTで日本が増先的に対処すべき点 🥑 このトピックの科学技術的実現に向けて、日本において優先的に考慮・対処されるべき点は何です か? (最大3つまで)			
	 ① [人材] 専門教育等をはじたよ対音成や台野場所も専門人材の育成、研究関係従事者の確保、多様な人材の活用拡大 □ 各なし ③ (資金)研究開発費の拡充などの資金・支援制度 ③ ③ (資金) 研究開発費の拡充などの資金・支援制度 ○ 			
『※実現時期については、 <u>科学技術的実現のみ</u> 回答対象(社会的実現時期は便宜上「実現しな	太陽系並びにそれを構成する太陽・惑星の形成と進化に関する定説の確立 ※実現時期については科学技術的実現のみ回答対象(社会的実現の時期は便宜 上「実現しない」を選択してください)			







④その他(記入の手引き・お問合せ先)	
	アンケート画面の右上「記入の手引き・お
ノルノア1 詞旦	問合せ先」をクリックすると、本アンケート
記入の手引き・お問い合わせ先 (第2回アンケート)	の趣旨、問合せ先、回答の前提条件、留
文部科学香科学技術,学術政策研究所	意事項等が表示されます。
 はじめに このアンケートは、我が国の科学技術発展の方向性を把握するため、文部科学者科学技術・学術政研究所が実施する「科学技術予測課題(デルファイ課題)」で す。読書紙製は、科学技術・学術政策研究所ホームページに掲載され、第7期科学技術・イノペーション基本計画を始めとする科学技術イノペーション磁速政策の検 封に貸します。 今回お場いしますのは「第2回アンケート」で、第1回アンケートでお答えいただいた「トビック」(科学技術課題や社会課題の解決手法等)について、各専門家か らの回答の集計結果をご覧いただき、その上で再度回答をお願いするものです。 ④人情報等については、本課題の実施以外の目的には使用しません。 第2回アンケートは、2024年9月18日(効果印)家でに回答下さい。 本件に関しご不明な点がありましたら、下記実施機関までお問いらわせ下さい。 	
本アンケートの回答方法等デルファイ録査の実施に関する問い合わせ先 【課責委託約】公益制団法,未年工学研究所改貨調査分析センター 担当:大竹: 野毛, 板垣 E-mai: yooku12@ileng or jp Tet: 03-5245-1015 (代)、Fax: 03-5245-1062 本課査の日前・用道等科学技術子測調査全般に関するお問い合わせ先 文部科学者相子技術・学術団条研究所(NISTEP) 科学技術学者。武慧基盤理質研究センター 担当: 伊易、黒木、横尾 (E-mail: yooku12g@nistep.go.jp)	
2. ご回答の前提条件等	
 このアンケートは、2055年までの30年間を展望して主要と考えられる科学技術や構成的な社会課題の解決に寄与する科学技術、社会の新たな社組み・サービス発を対象とします。 	
 「トビック」に示される年早技術的実現とは、例えば、研究業務留で技術開発の発起しがつく装飾で、所拠の住地を得るなど技術的な場場が整つ装備を指します。 トビックによっては、原理・現象の解明の時期や、理論・概念が形成・成熟される時期を指します。 また、社会会に実現する時期をは、例えば、国内で4時支払が計量品やサービス等として置いする時間を指します。また、日本が主体となって行う活動 により国際的に実現する時期も含みます。 トビック内に毎風情報等の記述がある場合は、それらの実現も施まえた実現年を回答ください。 	
 ・ 第2回アンケート(なアンケート)で表示されるトビックは、回答者ご自身で第1回アンケートの際に回答したトビックです。これらのトビックについて、回答をお 張いします。 トビック内の回答は、①当代数から一つだけ当訳するもの、②虚数当我が可能なものの2種類があります。このうち、①は必須項目です。回答が難しい場合には、 「わからない」等の選択数を用意しておりますのでこれらをチェックして次に進んで下さい。なお、第1回アンケートでお焼きした自由記入項目は、ネアンケートに はありません。 各講題項目の定義や本手引き等については、下記よりダウンロードください。 (https://www.nistep.go.jpyosoku12-intro/) 	
<u>メモ 人的でき</u> 2入の字可と・お向いらわせた デルフアイ調査	アンケート画面の右上「名前」(ログイン 者)をクリックすると、登録情報の編集が
登録情報編集	可能です。
668 東北 大部	
カナ (英語智師も句) Minal Taro	
1299 · 97注 · 女注 · 照示当	
所職 ○ 入了寺 ○ 305州 米陽南 ○ 105元 年 ● その他 105元 年 ● 第四、 ○ 105 米間か ○ 2753 (2) ト ● その他	
み入力してください。 (1回1:7 × (2回1:7 ×) メールアドレス	
バスワード(変更成功A) 新子、数子を12字以上を含めた82字以上922字以下で入力してください 第7、数字を12字以上を含めた82字以上922字以下で入力してください	
入力内容の開始	